

令和8年9月7日

保護者様

東部特別支援学校長

「ラーケーションの日」について

日頃より本校の教育活動に御支援、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、この度、静岡県教育委員会の事業「ラーケーションの日」を県立特別支援学校については、10月より実施することとなりました。「ラーケーション」とは、こどもの学び（ラーニング）と保護者の休暇（バケーション）を組み合わせた造語です。「こどもが保護者等とともに、平日に学校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を自ら考え、企画し、実行できる日」として御理解ください。

計画にあたりましては、配布したリーフレット及び下記1、2に御留意いただきますようよろしくお願いいたします。なお、「ラーケーションの日」は必ず取得しなければならないものではありません。また、取得することで受けられない授業内容についての学習補充は行いません。各家庭において自習等を補っていただくことになりますので御承知願います。

記

1 実施開始日

令和8年10月1日（木）

申請開始日・・・令和8年9月14日（月）以降とします。

2 「ラーケーションの日」の取得可能日数

同年度内において3日間まで

※取得を希望する具体的な日については、あらかじめ担任へ御相談ください。

3 「ラーケーションの日」が取得できない日

【全学部及び全学年 共通の日】

始業式、終業式、修了式、入学式、卒業式、ファミリー参観日

【学部、学年行事等】

小学部：運動会、校外学習、修学旅行、

中学部：校外学習、修学旅行、職場・施設見学、

ラーケーションの日 申請書

令和 年 月 日

静岡県立 _____ 特別支援学校長様

() 学部 () 学年

児童生徒氏名 _____

保護者氏名 _____
(自筆)

「ラーケーションの日」を取得するにあたり、下記の留意事項をすべて理解・承諾しました。計画書と併せて申請します。

「ラーケーションの日」とは

家庭において、子どもが保護者等とともに、校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を自ら考え、企画し、実行ができる日。

○留意事項 確認できたら、□にチェックをお願いします。

- ☐ 「ラーケーションの日」の意義について理解しました。
- ☐ 保護者等と一緒に学習・活動します。
- ☐ 学校で受けられない授業内容は家庭での自主学習等で補います。
- ☐ 給食費については、在籍校の指示を御確認ください。
- ☐ 「日本スポーツ振興センター」の災害共済給付制度の適用はできません。
- ☐ 出席簿は、「出席停止」となります。

※「ラーケーションの日」取得前に提出（2週間前までに）

ラーケーションの日 計画書

1. 学習・活動する日

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 （ 日間）

2. 学習・活動する場所

3. 内容

担任確認

※担任の先生は「担任確認」にサインまたは印をして生徒へ返却してください。

※「ラーケーションの日」終了後に提出（2週間後以内に）

ラーケーションの日 報告書

学んだこと

※報告書は別紙にしても構いません。（写真や絵を載せてもよいです。）

(記入例)

ラーケーションの日 申請書

令和 年 月 日

静岡県立 〇〇 特別支援学校長様

(〇) 学部 (〇) 学年

児童生徒氏名 〇〇 〇〇

保護者氏名 〇〇 〇〇
(自筆)

「ラーケーションの日」を取得するにあたり、下記の留意事項をすべて理解・承諾しました。計画書と併せて申請します。

「ラーケーションの日」とは

家庭において、子どもが保護者等とともに、校外（家庭や地域）で、体験や探究の学び・活動を自ら考え、企画し、実行ができる日。

○留意事項 確認できたら、□にチェックをお願いします。

- ☒ 「ラーケーションの日」の意義について理解しました。
- ☒ 保護者等と一緒に学習・活動します。
- ☒ 学校で受けられない授業内容は家庭での自主学習等で補います。
- ☒ 給食費については、在籍校の指示を御確認ください。
- ☒ 「日本スポーツ振興センター」の災害共済給付制度の適用はできません。
- ☒ 出席簿は、「出席停止」となります。

(記入例)

※「ラーケーションの日」取得前に提出（2週間前までに）

ラーケーションの日 計画書

4. 学習・活動する日

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 ~ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 （○ 日間）

5. 学習・活動する場所

- ・ ○○駅から歴史博物館まで（路線バス、電車）
- ・ 歴史博物館

6. 内容

- ・ 保護者と一緒に交通系 I C カードにチャージし、電車とバスを乗り継ぎ、目的地まで移動する。
- ・ 歴史博物館では、昔の道具の展示物を 1 時間程度観察する。
- ・ 帰宅後、観察したものを写真を使って保護者と感想を伝え合う。

担任確認



※担任の先生は「担任確認」にサインまたは印をして生徒へ返却してください。

※「ラーケーションの日」終了後に提出（2週間後以内に）

ラーケーションの日 報告書

学んだこと

- ・ 公共交通機関の利用を通じて、運賃の支払いや移動のルールを実体験として身に付けられた。
- ・ 歴史博物館の見学を通じて、社会の施設を利用する際の態度やマナーを学ぶことができた。
- ・ 昔の道具と今の道具の違いについてわかったことを保護者に伝えることができた。

※報告書は別紙にしても構いません。（写真や絵を載せてもよいです。）